

〔第160回明専塾（株）牧野フライス製作所〕

世界で活躍する工作機械

情報工学部機械情報工学科4年 竹下 未来



はじめに

平成30年10月17日に、飯塚キャンパスにおいて第160回明専塾が開催されました。今回は、牧野フライス製作所でご活躍されているOB、OGの方々をお招きして開催されました。

講演会

今回は、中安和正氏（情機H8）、菅真弓氏（情機H9）、小島道雄氏（情機H14）の計3名の先輩方に会社概要や現在の仕事内容、牧野フライスが誇る工作機械の最新技術等について、ご講演いただきました。さらに、先輩方が在学中にどのような



講演会の様子

研究をされたか、入社への動機、卒業してからどのような仕事をされたか等、先輩方からしか聞けない貴重な体験もお話いただきました。

私はこれまで、工作機械メーカーと聞くと加工技術の高度化ばかり注目していましたが。しかし今回の講演を聞いて、ただ高精度な工作機械を作るだけでなく、ユーザーの要望に合わせて、様々な技術やアイデアを盛り込んで工作機械を開発しているこ

とを知りました。ユーザーが変わると開発する工作機械も変わり、さらに新しい技術や発想が生まれるため、技術者としての経験を積み上げられるという、工作機械業界で働く強みを知ることができました。

懇親会

ラーニングアゴラで行われた懇親会では、立食形式でOB、OGの方々、先生方と食事をしながら気軽な雰囲気ですぐに話をしていただきました。その中で工作機械メーカーの現状や就職活動に際し、企業を選ぶコツを教えてくださいました。また英語を学ぶ環境や海外で仕事をする機会についてお話を伺い、将来どのような仕事をしたいか、そのために何が必要か、さらに考えを深められたと実感しています。

おわりに

今回、初めて明専塾に参加して、工作機械業界について業務内容から今後の展望まで詳細に知ることができました。さらに仕事のやりがいやどのような仕事をされたかなどを伺い、自分の将来と重ねて、自らを見つめ

直すきっかけをいただきました。このように明専塾では企業のホームページや説明会だけでは得られない経験ができる好機だと知りました。これからは自分が興味のある業界や会社はもちろん、あまり詳しくない業界についても明専塾に参加して、自らの視野を広げていきたいと考えています。

謝辞

今回、ご多忙の中、私たち学生のためにご講演くださった牧野フライス製作所のOB、OGの皆様、ならびにこのような貴重な機会を提供していただいた明専会や教職員の皆様にご心より御礼申し上げます。

（平成30年11月記）



懇親会の様子